伯耆町こども計画　実施状況

令和7年度

資料1－2

令和7年度実施状況の概要

● 基本目標1　こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり

・子ども家庭総合支援拠点、子育て世代包括支援センター等の運営、スクールソーシャルワーカーの活用や心の健康相談等の実施により、相談支援体制の充実を図りました。

・計画策定時のこどもたちへの意見聴取や、各中学校における自身の提言や提案を発表する活動で、こどもたちが意見表明をする機会をつくりました。

● 基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり

・妊娠期から出産後までの相談支援体制を整備したほか、各種健診、予防接種のための費用助成を行い、安心して出産、子育てができるよう支援しました。

・保護者への子育て支援及びこどもの健やかな成長のために、保育所、放課後児童クラブ、放課後子供教室、伯耆未来塾等を継続して事業実施しました。

● 基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり

・児童手当や妊婦のための支援給付のほか、町独自に乳児家庭保育支援手当や保育料、給食費の負担軽減等、子育てや教育に関する経済的支援を行いました。

・ひとり親家庭に対して、児童扶養手当等の支給による経済的支援及び、母子・父子自立支援員による相談体制を整備し、各家庭に合った支援を行いました。

● 基本目標4　地域全体でこども・若者・子育てを支えるまちづくり

・児童虐待を未然に防ぐための啓発活動や、早期発見・早期対応のための相談支援を継続して行いました。

● その他の事業及び詳細は、資料をご確認ください。

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
1	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	子育て世代包括支援センター	保健師などが、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行うなど、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目のない支援を一体的に提供します。	妊娠期から子育て期にわたる身体的、心理的なケアを関係機関と連携をとりながら実施することにより、育児不安・心理的負担の軽減を図りました。	R7健康対策課 R8～福祉課
2	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	子育て支援センター	親子の交流の促進、子育てに関する相談や情報提供、交流事業などを通じて、子育て中の家庭を支援し、親子、家庭地域社会をつなぐ取組を実施します。	妊娠期を含め各行事や日々の運営を通して家庭、地域を繋ぎ、子育て中の家庭を支援しました。 年間延利用者数　4,246人 （こども2,226人・大人2,020人） 利用世帯数　113世帯 【実施事業】 ・子育て支援センターだより　年12回発行 ・すくすくひろば（親子ヨガ・ﾍﾞﾋﾞｰﾏｯｻｰｼﾞ・足育・口育等） ・わくわくひろば（同年齢のこどもと親同士の交流等） ・にこにこでー（平日利用） ・にこにこ土曜日（土曜日利用） ・マタニティー＆ベビー（交流や玩具作り） ・出張子育て支援センター　年間12回	福祉課
3	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	子ども家庭総合支援拠点	18歳未満のこどもとその家庭、妊産婦などを対象に、子育てをする中での様々な悩みや困りごとについて、専門の相談員が相談対応します。	子ども家庭総合支援拠点を設置し、相談対応を行いました。	福祉課
4	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	こども家庭センター ※令和8年度開始	子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を統合し、妊産婦や乳幼児への支援と、児童虐待への対応等を一元化し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行います。	令和8年度設置に向けて、関係各課と協議を行いました。	R7健康対策課・福祉課 R8～福祉課
5	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	教育支援センター	不登校又は不登校傾向にある児童生徒への学習支援と相談業務を行います。また、在籍校との連携を行いながら、児童生徒の支援を行います。	指導員1人、相談員2人を配置しました。毎月開催する定例会でスクールソーシャルワーカーとの情報共有を図り、該当校との連携に努めました。通所生徒の保護者の相談にも寄り添い、関係機関での連携体制の構築を図りました。 通所児童生徒 中学生1人 小学生2人	教育委員会
6	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	スクールソーシャルワーカーの活用	町内にスクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒の問題行動に対し、関係機関と連携推進や校内支援体制の構築に向けた支援を行います。	スクールソーシャルワーカー2人、スクールソーシャルワーカーサポーター2人を配置し、学校・関係機関と連携・情報共有のうえ、問題を抱える児童生徒の個別の状況や問題点の把握・確認、支援方針の確立等、支援を行い課題の解消につなげました。学校や関係機関との多職種連携が強化されました。	教育委員会

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
7	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	スクールカウンセラーの配置	県から配置されたスクールカウンセラーにより、児童生徒のカウンセリングや心理教育、教職員や保護者に対する助言や援助等を行います。	スクールカウンセラーを岸本中学校区に2人、溝口中学校区に1人配置し、専門的な立場から具体的な支援方法の助言をいただき、児童・生徒及び保護者へのより良い支援につなげました。児童生徒にとって相談できる場が増えました。	教育委員会
8	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	人権相談	法務局に協力して、身近な大人に相談できずにいるこどもたちの悩みを把握し、学校及び関係機関と連携を図りながらこどもをめぐる人権問題の早期発見・早期解決を図ります。	米子人権啓発活動地域ネットワーク協議会（法務局・人権擁護委員・市町村等で構成）で、こどものじんけんSOSミニレター等に取り組みました。また、鳥取地方法務局が開設した、こどもの人権110番などの周知に協力しました。なお、相談等の内容については、法務局、人権擁護委員等によって対応されています。	教育委員会
9	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	心の健康相談	心の悩みについて、本人やその家族の相談に、保健師が相談対応します。	心の悩みについて、本人やその家族の相談に、保健師が随時相談対応しました。特に長期的、専門的な相談が必要な方には、心理士によるカウンセリングを実施しました。 心理士カウンセリング延利用件数　42件	福祉課
10	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策1 相談支援体制の充実	消費生活相談	悪質商法や架空請求、契約トラブル、多重債務など、消費生活に関する相談や苦情を受け、問題解決のための助言、あっせんなどを行います。	若者、子育て世帯からの消費生活相談はありませんでしたが、全国的に不審電話やSNSがきっかけとなり消費者被害に遭う事例が発生しており、防災行政無線等で注意喚起を行いました。	住民課
11	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策2 こども・若者が権利の主体であるための取組の推進	人権教育の推進・啓発	人権教育推進員を配置し、人権に関する諸問題を学び・理解を推進するための各種事業を行います。中学生が人権作文を書き、伝え合うことで、人権尊重の大切さを知ったり、豊かな人権感覚を身につけたりすることをねらいます。	人権教育推進員を配置し、人権に関する諸問題を学び・理解を推進するための各種事業を行いました。 幅広い町民が参加した人権フォーラムで中学生が人権作文を発表する取り組みや、人権標語の募集を小中学校の協力を得て行ったほか、街頭で登校中の高校生にも呼びかけました。	教育委員会
12	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策2 こども・若者が権利の主体であるための取組の推進	児童虐待防止の啓発	児童虐待が疑われる家庭への対応を行うとともに、虐待を受けたと思われるこどもを発見した場合や、近隣の家庭の様子がおかしいと思ったときに、児童相談所または福祉課に相談・通告することについて、啓発を行います。	町広報紙への掲載や関係者へチラシの配布、町内保育所で虐待予防研修を開催しました。	福祉課
13	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策2 こども・若者が権利の主体であるための取組の推進	ヤングケアラーの啓発	ヤングケアラーについて、こども自身や周囲の大人が理解し、ヤングケアラーであることに気付けるよう、啓発を行います。	町広報誌や学校での講座で、ヤングケアラーに関する啓発を行いました。	福祉課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
14	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策2 こども・若者が権利の主体であるための取組の推進	配慮が必要な人への支援	ひきこもり、性的マイノリティ、地域で暮らす外国人等の配慮が必要な人を支援します。	外国からの転入児童について、鳥取県国際交流財団に協力を得ながら日本語教室を実施しました。学校での受け入れの際に日本語指導者を小学校の学習支援員として雇用し、支援を行いました。	関係課（主に教育委員会・福祉課）
15	基本目標1 こどもまんなか社会の実現に向けたまちづくり	施策2 こども・若者が権利の主体であるための取組の推進	こども施策に対するこどもの意見の尊重	こどもや若者に関する施策について、こどもや若者が意見を表明し、その意見が反映される仕組みづくりを推進します。	【企画課】総合計画策定にあたり、16歳以上の町民及び中学生へアンケートを実施し、回答のあった意見を計画に反映しました。 【教育委員会】各中学校で、自身の提言や提案を発表する機会を設けました。 岸本中学校3年生：「『私のTEIGEN』～町長への企画書を提出しよう～」（町長・町議会議員も参加）、「ほうき『ひと・まち・未来づくり』アクションフォーラム」での実践発表 溝口中学校：生徒会を中心に学校運営についての提案をし、実現させる取り組み	関係課（主に教育委員会・福祉課・企画課・総務課）
16	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1 妊娠・出産期、幼児期までの支援	特定不妊治療費助成	医療保険が適用されず高額な治療費がかかる特定不妊治療について、治療費の一部を助成します。	不妊治療にかかる経済的負担の軽減を図りました。 助成件数　1件（実人数1人）	R7健康対策課 R8～福祉課
17	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1 妊娠・出産期、幼児期までの支援	妊婦健診事業	妊婦の健康の保持増進を図り、安全・安心な出産ができるよう、妊婦の健康診査に係る費用を助成します。	妊婦健診にかかる経済的負担の軽減を図りました。 助成件数　653件（実人数78人）	R7健康対策課 R8～福祉課
18	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1 妊娠・出産期、幼児期までの支援	新生児聴覚検査	新生児に難聴がないかを調べるための聴覚検査の費用を助成します。	新生児聴覚検査にかかる経済的負担の軽減を図りました。 助成件数　46件（実人数46人）	R7健康対策課 R8～福祉課
19	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1 妊娠・出産期、幼児期までの支援	1か月健診	生後1か月の児の発育状況を確認する健診の費用を助成します。	1か月健診にかかる経済的負担の軽減を図りました。 助成件数　41件（実人数41人）	R7健康対策課 R8～福祉課
20	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1 妊娠・出産期、幼児期までの支援	産後健診	産後8週までの産婦に対し、母体の回復状況・精神状態の把握等を目的に行う健診の費用を助成します。	産婦健診にかかる経済的負担の軽減を図りました。 助成件数　82件	R7健康対策課 R8～福祉課
21	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1 妊娠・出産期、幼児期までの支援	妊婦歯科健康診査	乳幼児のむし歯予防を目的に、妊娠期と出産後に歯科指導を行います。	妊娠期間中に1回、無料で歯科健康診査を実施しました。また、乳幼児健診時に保護者に歯科保健指導を実施しました。 受診者　20人	R7健康対策課 R8～福祉課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
22	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	赤ちゃん相談・訪問ケア	妊娠期から安心して過ごせる環境を整えるため、助産師による訪問ケア及び相談会を実施します。	赤ちゃん相談会を年12回実施しました。毎回助産師による相談を実施しました。また、より専門的な指導が必要な場合は、助産師による訪問ケアを行いました。 延利用者数　子育て相談 67人（うち助産師相談39人） 訪問ケア　7人	R7健康対策課 R8～福祉課
23	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	妊婦等包括相談支援事業 ※令和7年度開始	妊娠期からの切れ目ない支援を行う観点から、主に妊婦・その配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等を行います。 ※令和6年度までは伴走型相談支援事業として実施。	妊娠期からの切れ目ない支援を行う観点から、妊娠届出時、出産前、出産後に面談を行い、情報提供及び相談対応を行いました。 面談件数　142回（実人数85人）	R7健康対策課 R8～福祉課
24	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	産後ケア事業	産後に家族等の支援が得られないなど、支援を必要とする産婦と乳児に対し、産婦人科施設等において母子のケア、育児相談、指導を実施します。	産後に家族等の支援が得られない産婦と児に対し、医療施設において無料で母子のケア・育児相談・指導等を提供しました。 利用組数　ショートステイ　7組 デイケア　25組	R7健康対策課 R8～福祉課
25	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を保健師等が訪問し、子育てに関する情報提供等や母子の心身の状況の把握及び助言などを行います。	生後4か月までの乳児がいる家庭48件中47件を保健師が訪問し、子育てに関する情報提供等や母子の心身の状況の把握及び助言などを行いました。（乳児のうち1人は、訪問実施前に町外へ転出）	R7健康対策課 R8～福祉課
26	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	離乳食講習会・幼児食育教室	離乳食及び幼児食について、保護者を対象に調理実習を交えた講習会（教室）を開催します。	年齢に応じた食事の考え方や具体的な調理方法の講習会を開催しました。（離乳食講習会　年4回、幼児食教室　年1回） 参加者　離乳食講習会　25組 幼児食教室　10組	R7健康対策課 R8～福祉課
27	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	乳幼児健診事業	乳幼児の健康の保持増進を積極的に推進するため、乳児、1歳6か月児、3歳児、5歳児を対象とした集団健康診査を実施します。	各健診とも90％以上の受診率で実施しました。 また、乳幼児の健康管理、支援が必要な家庭への早期介入を図りました。	R7健康対策課 R8～福祉課
28	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	にこにこ親子教室	発達面において支援が必要な幼児とその保護者を対象に、遊びと運動の親子教室を実施します。	教室を実施し、親子への支援を行いました。 実施回数　8回 延参加家庭数　27家庭	R7健康対策課 R8～福祉課
29	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	歯科保健事業	乳幼児を対象に、健診時の歯科指導やフッ素洗口等を行います。また、小中学生のデンタルフロス普及に取組みます。	小中学校フッ素洗口事業は希望者が自宅で、保育所は希望者に集団で行いました。小中学校デンタルフロス事業は各学年に年1回、保育所デンタルフロス事業は年長児に年2回行い、虫歯予防の啓発をしました。	健康対策課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
30	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	予防接種事業	感染症予防のため、乳幼児等を対象に定期予防接種を実施するほか、任意予防接種費用の一部の費用を助成します。	予防接種法に基づく定期接種ワクチンの無料接種を実施しました。また、任意予防接種費用の一部を助成しました。	健康対策課
31	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	未熟児養育医療助成事業	身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児の治療に要する医療費を助成します。	未熟児の入院医療費を助成することで、家族の経済的負担の軽減を図る体制を整えました。 申請件数　0件	R7健康対策課 R8～福祉課
32	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	子育て短期支援事業（ショートステイ事業）	保護者の病気等を理由に、家庭においてこどもを養育することが一時的に困難になった場合に、児童養護施設等において、養育・保護します。	児童養護施設及び委託家庭において、こどもとその保護者が滞在できるショートステイ事業を実施し、育児負担の軽減を図りました。 ショートステイ延利用件数　53件	福祉課
33	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	養育支援訪問事業	養育支援が特に必要な家庭に対し、保健師等が訪問し養育環境や育児技術等に関する相談や助言、指導等の支援を行います。	養育支援（訪問型、通所型）を行いました。 実施家庭数　15家庭 実施回数　168回（直営　31回、委託　137回）	R7健康対策課・福祉課 R8～福祉課
34	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	子育て世帯訪問支援事業	家事、育児等に対して不安又は負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭等を訪問し、家事・育児等を支援します。	希望者に対しサービスを提供することで、保護者の心理的、身体的負担の軽減等、支援を行いました。 サービス利用件数　171件	福祉課
35	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策1　妊娠・出産期、幼児期までの支援	読書活動の推進	幼児とその保護者に本を渡し、互いに向かい合う時間の提供及び読書支援、図書館利用の推進につなげることを目的とした事業を行います。町立図書館での事業やリーフレットの活用を通して読書活動、読み聞かせの推進を図ります。	7か月健診でのブックスタート、3歳児対象のブックセカンド、年長児対象のブックサードの各取り組みを通して、読み聞かせの啓発や図書館来館の声掛け等を行いました。 子育て支援センターでのおはなし会の案内を渡したり、年間を通して保育所での読み聞かせや団体貸し出しを行ったりすることで、読書活動の推進を図りました。	教育委員会
36	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	公立保育所の運営	町内にある5か所の公立保育所の運営を行います。引き続き、保育の質の向上と施設の環境改善に努めます。	町内にある4か所の公立保育所の運営を行いました。（二部保育所は休所中です。） 保育所　4か所・定員390人	福祉課
37	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	地域型保育事業	平成29年度に「小規模保育所こどもパル」を開設し、指定管理者制度による運営を行っています。町内の全ての公立保育所を連携施設に設定し、保育所へのスムーズな接続が図られるよう連携に努めます。	「小規模保育所こどもパル」を指定管理者制度により運営を行いました。 定員　19人 指定管理者　伯耆町社会福祉協議会	福祉課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
38	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	保育の質の向上	保育士等の研修の充実等により、保育士の資質の向上に努め、発達段階に応じた質の高い保育の提供を行います。また、保育士等の確保に向け、処遇改善に努めるほか、実習生の受入れや子育て支援員の資格取得支援等を行います。	保育士等の研修の充実等により、保育士の資質の向上に努めました。 【主な研修内容】 育み協会主催研修、西部保育協議会主催研修、 県教育センター主催研修　等	各保育所
39	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	保育環境の改善・充実	保育所等を利用する児童が、安心で安全に過ごせるよう、老朽化した施設の長寿命化改修や設備更新等を行います。	次のとおり設備や備品の更新等を行いました。 【更新等をした設備・備品】 ■ふたば保育所　：　保育室パーティション、保育室クッションマット、保育室サイクル扇取替、保育室マット及び収納棚、職員室空調機取替 ■あさひ保育所　：　外構フェンス、屋根、支障木剪定伐採、地震に伴う引込柱高圧ケーブル立上用ゴムスペーサ交換 ■こしき保育所　：　保育室カーテン、器具消毒保管庫、電磁調理器、包丁まな板殺菌庫、支障木伐採、地震に伴う天井修繕、機械設備更新事業（給湯・空調）、電子ピアノ ■溝口保育所　：　支障木剪定伐採、洗濯機	福祉課
40	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	保育・教育の一体的な推進	保育所から小学校へのスムーズな接続が図られるよう、就学支援検討会や交流学習の実施教職員間の交流等を積極的に行い、保小連携を強化します。	早期支援コーディネーター、LD等専門員が保育所を訪問し就学時の観察を行い、早期支援会議を開催しました。 教育（学校・教委）、福祉、健康各部局、さらには保護者も含めた関係機関で情報共有を行い入学と同時に適切な支援が行えるよう配慮しました。年長児の小学校へのスムーズな接続のため保小が連携し取り組みました。	教育委員会
41	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	障がい児保育の充実	加配保育士の配置等、保育所における受け入れ体制を整備し、集団保育を通じた障がい児の健全な社会性の成長発達を促進します。	加配保育士の配置等、保育所における受け入れ体制を整備しました。 【加配保育士の配置状況】 ふたば保育所　4人 あさひ保育所　2人 こしき保育所　5人 溝口保育所　4人	福祉課
42	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	保育所における食育の充実	食への意欲や感謝の気持ちが育つよう、調理員や栄養士などによる食育活動を行い、食を営む力の育成を図ります。	各保育所で食育活動を実施しました。 ・菜園活動　・クッキング ・食育の日（献立紹介、食育・栄養の話等） ・食育だより配信　・献立作成会	各保育所

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
43	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	こどもの体力・運動能力等の向上事業	町内保育所の幼児を対象として体力や運動能力の向上を目的に、各保育所に専門的な知識を有する指導員を派遣し、運動・運動遊び指導を行います。	各保育所で運動、運動遊びを実施しました。 ・運動教室の実施　・水泳教室の実施 ・ほうきスマイリースポーツクラブより派遣 ・朝マラソン、体操	各保育所
44	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	休日保育事業	保護者の就労により、日曜日及び祝日に家庭で保育できない場合に、保育所にて保育を行います。	保護者の就労により、日曜日及び祝日に児童の保育ができない家庭を対象に、休日保育を実施しました。 延利用者数　37人	各保育所
45	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	時間外保育事業（延長保育事業）	保護者の就労や通勤時間の確保のため、保育所等における通常の開所時間を超えて、保育時間を延長します。	延長保育を行い、多様な働き方に沿った保育を提供しました。 保育標準時間認定者の延長保育実利用者数　51人 保育標準時間認定者の延長保育延利用者数　152人	福祉課
46	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	一時預かり事業（保育所における一時保育事業）	保護者の断続的な就労、冠婚葬祭、病気等の理由で、家庭で児童の保育ができない場合に、児童を保育所で一時的に保育します。	一時保育を行い、未就学児がいる家庭への負担軽減を図りました。 こしき保育所延利用者数　20人 溝口保育所延利用者数　0人	福祉課
47	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度） ※令和8年度開始	保育所等を利用していない生後6か月から3歳未満のこどもを対象に、保護者の方の就労要件などを問わず、こどもを保育所などの施設に月一定時間の利用可能枠の中で、保育します。	令和7年度は事業を実施していません。 （令和8年度から開始）	福祉課
48	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	幼稚園との連携	町内では公立・私立ともにありません。町外施設を利用する際の教育給付認定と施設型給付を円滑に実施するため、事業者との連携に努めます。	町外施設を利用する際に、事業者と連絡を密にし、給付認定と施設型給付を円滑に実施しました。	福祉課
49	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	私立幼稚園就園補助事業	幼児教育の普及と充実のため、私立幼稚園が保育料を減免する場合、町がその私立幼稚園に補助金を出すことで、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。	私立幼稚園就園補助事業を実施し、保護者の経済的負担軽減を図りました。 対象児童　2人 補助金額　465,500円	福祉課
50	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2　幼児期の教育・保育の充実	認定こども園との連携	町内では公立・私立ともにありません。町外施設を利用する際の教育・保育給付認定と施設型給付を円滑に実施するため、事業者との連携に努めます。	町外施設を利用する際に、事業者と連絡を密にし、給付認定と施設型給付を円滑に実施しました。	福祉課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
51	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2 幼児期の教育・保育の充実	認定こども園への移行の検討	保育ニーズが増加していることから、公立保育所においては、保育を必要とするこどもの受け皿の確保を最優先します。そのため、認定こども園への移行については、今後の入所状況を見ながら慎重に検討を進めます。	特に検討は行っていません。	福祉課
52	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2 幼児期の教育・保育の充実	病児・病後児保育事業	児童が発熱等の急な病気となった場合に、病院等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育を提供します。	病児・病後児保育を行いました。 延利用者数　150人 また、7月から保護者負担額を引き下げました。 【変更前】 一律　2,500円 【変更後】 非課税で母子父子世帯　0円 非課税世帯　500円 その他の世帯　1,000円	福祉課
53	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2 幼児期の教育・保育の充実	とっとり森・里山等自然保育認証園に対する補助事業	こどもを生み育てやすい環境を整備するため、とっとり森・里山等自然保育認証事業者に対し運営に必要な経費への助成及び在園する児童に係る保育料を軽減することで、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。	とっとり森・里山等自然保育認証園に対する事業費の補助を行いました。 対象児童　3人 補助金額　646,000円	福祉課
54	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策2 幼児期の教育・保育の充実	子育てのための施設等利用給付の円滑な実施	幼児教育・保育の無償化の対象となる認可外保育施設や未移行幼稚園等について、事業者や県と連携しながら、対象施設の確認や適切な給付等を行い、制度の円滑な実施に努めます。	事業者や県と連携しながら、対象施設の確認や適切な給付等を行いました。	福祉課
55	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	少人数学級の実施	少人数学級の実施や複式学級の解消を行い、きめ細やかな学習指導と速やかな生徒指導を行います。	きめ細やかな学習指導と速やかな生徒指導のため、複式学級の解消及び少人数学級を実施しました。 ■複式学級解消 八郷小学校　3･4年生 二部小学校　2･3年生、4･5年生（3･4年生を複式学級とした） ■少人数学級実施 岸本小学校　3年生（2クラス→3クラス） 岸本中学校　2年生、3年生（2クラス→3クラス）	教育委員会

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
56	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	コミュニティ・スクール	町内全校でコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入しています。学校と地域住民等が連携・協働し、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を進める中で児童生徒の意見を反映するよう努めます。	町内全校でコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入しています。各学校で年6回学校運営協議会を開催し、保護者や地域住民の意見をが学校運営に反映させるための協議を行い、学校の課題改善や運営強化を図りました。引き続き、学校と地域住民等が連携・協働し「地域とともにある学校づくり」を進めます。	教育委員会
57	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	地域学校協働本部	学校の依頼に応じてボランティアの派遣や学校における地域学習の支援、児童生徒の地域貢献活動を支援します。	地域コーディネーターがつなぎ役となって、学校の依頼に応じたボランティアの派遣、学校における地域学習や、地域貢献活動の支援をしました。小学生の放課後子供教室や中学生の伯耆未来塾など、放課後や休日等のこどもたちの交流体験活動や学習の支援を行いました。 このほか、地域の施設や企業に中学校職場体験への協力をお願いしました。	教育委員会
58	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	ICT教育の推進	ICT教育の推進するため、ICTの環境整備を図るととともに、教員支援を行います。 児童生徒のICT活用能力と合わせて、インターネットリテラシーの向上を図ります。	教員支援のためのICT支援員を配置（1人）し、効果的かつ安定的なICT活用体制を整備しました。また、校内ネットワークの改修に向けたアセスメント調査を、岸本小学校・溝口中学校で実施しました。	教育委員会
59	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	教職員の指導力の向上	教職員の研修の充実等により、資質等の向上を図り、質の高い教育の提供を推進します。	非認知能力、ICTの利活用、学力向上、学校評価等、多方面にわたり、年間13回の研修、担当者会を企画、実施しました。	教育委員会
60	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	教育環境の改善・充実	小中学校を利用する児童生徒が、安心で安全に過ごせるよう、老朽化した施設の修繕等を行います。	老朽化した施設の改修工事を行い快適な学習環境を整備しました。 【主な施設修繕】 八郷小学校　相談室改修工事、3階教室改修工事 岸本小学校・八郷小学校　遊具設置設置工事 二部小学校・岸本小学校　ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ整備工事 二部小学校　敷地内舗装工事 溝口中学校　後ろ側校舎解体工事	教育委員会

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
61	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	特別支援教育の充実	小中学校就学にあたり就学支援検討会を実施し、支援が必要なこどもたちに対し、教育委員会・福祉課・健康対策課・医療等が連携し適切な就学先を検討します。県が配置するLD等専門員が、支援が必要な児童生徒、指導に関わる教員、保護者等を対象に相談活動を行います。早期支援コーディネーターの配置により、就学前からのきめ細やかな対応を行います。 小中学校の特別支援学級の設置や特別支援教育支援員（学習支援員）の配置により、児童生徒が安心して授業に取り組める環境を整備します。	学習支援員等の配置により、支援の必要な児童生徒の学習環境の充実を図りました。 学習支援員　小学校11人、中学校3人 早期支援コーディネーター　1人	教育委員会
62	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策3 こどもたちが安心して学ぶことができる教育環境の充実	栄養教諭等による食育の充実	児童生徒が食事の大切さを学べるよう栄養教諭による食育指導を行います。また、交流給食を実施し、食に関わる方への感謝の気持ちを育みます。	児童生徒延べ3,702人に対し年間154回の食育指導を実施して食の大切さを指導しました。また、交流給食は各小学校1日ずつ4日間実施し、延べ21人の食に関わる人が参加して、児童との交流を行いました。	教育委員会
63	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家にいない家庭の小学生の健全育成を図るため、平日の学校終了後、土曜日、長期休業中の児童の居場所（適切な遊び及び生活の場）を提供します。	平日の学校終了後、土曜日、長期休業中の児童の居場所を提供し、保護者が就労等により昼間家にいない家庭の小学生の健全育成を図りました。	福祉課
64	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	放課後子供教室	放課後のこどもの安心・安全かつ地域住民等の参画を得ることで豊かな体験や交流ができる活動場所を確保するため、小学校の施設を活用した放課後子供教室を、岸本小学校と溝口小学校の2か所で開催します。	各教室にコーディネーターを配置し、長期休業期間を除き週3回実施しました。内容は、学習、読み聞かせ、工作、スマイリー指導員による体力づくり等で、季節を重視したプログラム、指導者の得意分野を生かした指導を工夫しました。 溝口小放課後子供教室 週3回（月・火・木） 80回 岸本小放課後子供教室 週3回（火・水・木） 89回	教育委員会
65	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	伯耆未来塾	学習習慣と基礎的・基本的な学習内容の定着につなげるため、町内の中学校に通うこどもを対象に、学習指導員（教員OB）の支援のもと、土曜日や長期休業日等に公民館で学習を行います。	中学校区ごとに公民館で実施しました。 岸本公民館　33回（参加者14人） 溝口公民館　33回（参加者17人） 個別指導を中心に生徒が希望する教科に対応し、学習に向かう姿勢づくりに取り組みました。	教育委員会

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
66	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	児童館	児童の健全な遊び場の確保、健康増進、情操を高めるため、文化センター内に児童館を設置し運営を行います。	地域の中でこどもたちが安全に安心して遊べる場を提供し、遊びの中で想像力、表現力を養うとともに、仲よく遊ぶことをとおした学習を行いました。 ■健全な遊びの提供 ・日常児童活動　延べ596人 ・工作、臨床美術、ものづくり、音楽の各教室8回延べ88人 ・夏休みのお楽しみ　4回延べ86人 ■健康を増進する事業 ・親と子の食事セミナー（クッキング教室）4回延べ47人 ■情操を豊かにする事業 ・絵本の読み聞かせ　11回延べ146人 ・茶道教室（初釜）地震のため中止	教育委員会
67	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	公民館・図書館	休業中や土曜日等に小中学生を対象とした体験教室の開催や各種事業を行い、地域のこどもが気軽に集える公民館・図書館づくりに努めます。	児童生徒、保護者を対象に事業を実施しました。 「土曜日のお楽しみ事業」 延参加者数　127人 （二公2回、溝公5回、岸公1回） 「子ども体験事業」 延参加者数　471人 （二公7回、岸公2回） 「夏休みのお楽しみ事業」延参加者数　424人 （二公3回、溝公13回、日公1回、岸公6回、4公民館合同1回、溝図1回）	教育委員会
68	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	総合スポーツ公園	スポーツ教室の開催、ジュニアクラブ（スマイリースポーツクラブ）等で、各種スポーツの練習や大会参加等を行います。	ジュニアクラブ（スポ少）は、9種目11団体が活動をしています。 こどもが対象となるスポーツ教室やイベントを実施しました。 【幼児・小学生対象の実施事業】 ・子ども体力向上事業（保育所運動教室） ・短期水泳教室　・親子体操教室 ・ほうきキッズアスレ　・親子谷川探検 ・B&G水辺の安全教室　・グラウンドゴルフ体験会	教育委員会
69	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	こどもの遊び場の整備	こどもが安心・安全に遊べる場を提供するため、既存施設の改修や新たな遊び場の整備を進めます。	総合スポーツ公園内の施設（公衆トイレ・ちびっこ広場・芝生広場・ラジコン広場・駐車場・倉庫・法面等）の維持管理をとおしてレクリエーションの場を提供しました。ちびっこ広場にインクルーシブ遊具を含めた総合遊具を新たに設置しました。	関係課（主に教育委員会・福祉課・総務課）

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
70	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策4 こどもの居場所づくり	中学生のボランティア活動	地域の活性化と生徒の自己肯定感を高めることを目的に、中学生の希望者が休日に地域や団体等の行事・活動にボランティア活動を行います。	ゆめネット（中学生の休日の地域貢献活動）の場を作りました。 活動数　71事業 延参加者数　246人	教育委員会
71	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策5 病気や障がい、配慮が必要なこどもへの支援	医療費助成	障がい児を対象に医療費を助成します。（特別医療費助成、町医療費助成）	特別医療費助成及び自立支援医療（育成医療）により、障がい児を対象に医療費の助成を行いました。	健康対策課
72	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策5 病気や障がい、配慮が必要なこどもへの支援	障害福祉サービス費等の支給	障がい児の日常生活を支援するため、障害福祉サービスを提供し、適切な療育の充実を推進します。	日常生活用具の給付、補装具費の支給を行いました。 日常生活用具給付　6件 補装具給付　購入3件、修理2件	福祉課
73	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策5 病気や障がい、配慮が必要なこどもへの支援	各種手当の支給	特別児童扶養手当、障害児福祉手当を支給し、経済的な支援を行います。	手当の支給により受給者の福祉の増進を図りました。 受給者数（令和8年3月末時点） 特別児童扶養手当　37人 障害児福祉手当　2人	福祉課
74	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策5 病気や障がい、配慮が必要なこどもへの支援	特別支援教育就学奨励金の支給	経済的負担の軽減と教育の機会均等を図るため、特別支援学級等に就学する児童生徒を対象に、学用品費等の一部を助成します。	特別支援学級に在籍する児童に対しては各家庭の経済状況に応じて学用品費・給食費等を扶助し、教育の機会均等を図りました。 特別支援教育就学奨励金認定児童生徒数　32人	教育委員会
75	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策6 いじめ防止対策・不登校のこどもへの支援	中学校区の児童生徒を語る会	各中学校区で児童生徒を語る会を開催し、関係者による育ちの見据えた情報共有といじめ問題等の未然防止のための協議及び連携した支援体制の構築に努めます。	中学校区毎に、児童生徒を語る会（小中学校担当教員、SC、SSW、教育委員会指導主事等参加）を開催し、関係者による育ちを見据えた情報共有と連携した支援体制の構築を協議しました。 岸本中校区:年1回 溝口中校区:各学期1回	教育委員会
76	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策7 若者への支援	出会いの場づくり事業	とっとり出会いのサポートセンターが運営するマッチングシステム「えんトリー」への登録を支援します。 また、中海市長会が開催する出会いの場づくり事業へ参画することで結婚を希望する独身の婚活を促進します。	令和7年度から「えんトリー」登録料が無料となったため、「えんトリー」の周知広報を実施しました。 また、出会いの場づくり事業へ参画し、イベントの広報を行いました。	企画課
77	基本目標2 こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策7 若者への支援	結婚新生活支援事業	結婚に伴う経済的負担を軽減するため、夫婦ともに39歳以下の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用の一部を支援します。	対象者に補助金を交付し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用の一部を支援しました。 補助件数　2件 補助金額　634,000円	R7住民課 R8～企画課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
78	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策7　若者への支援	ファミリーシップ制度との連携	町営住宅の入居申請がパートナーとできるようにするため、とっとり安心ファミリーシップと連携します。	町営住宅の入居申請がパートナーとできるようにするため、とっとり安心ファミリーシップと連携しました。 照会・申し込み　対象者なし	教育委員会
79	基本目標2　こども・若者が健やかに育つまちづくり	施策7　若者への支援	奨学金返還支援事業	若者の人材確保及び町への移住定住を促進するため、人材不足が著しい県内の対象業種へ就職した方の奨学金の返還額の一部を支援します。	対象者に助成金を交付し、奨学金の返還額の一部を支援しました。 助成件数　1件 助成金額　144,561円	企画課
80	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	出産祝金支給	出産時の経済的負担を軽減するため、出産祝金を支給します。	出産祝金を支給することで、子育て世帯の家計への支援を行いました。※令和7年度より、妊婦のための支援給付金支給事業へ統合。 支給者数　44人	福祉課
81	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	妊婦のための支援給付	出産育児関連用品の購入などに係る利用負担軽減を図るため、経済的支援を行います。 ※令和6年度までは出産・子育て応援給付金として実施。	妊婦等包括相談支援事業と経済的支援を一体的に行うことで、安心して出産・子育てができる環境整備を図りました。 妊婦支援給付金(1回目)延支給者数　54人 妊婦支援給付金(2回目)延支給者数　48人	福祉課
82	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	乳児家庭保育支援手当支給事業	生活の安定と乳児期の親子の愛着形成を図るため、家庭で0歳～18か月の幼児を保育する保護者に対して手当を支給します。	対象の保護者へ給付金を支給することで、経済的支援や少子化対策、親子の愛着形成を図りました。 育児休業給付受給者　23人 育児休業給付金受給者以外　16人 月齢満12月超満1歳6か月以下の者　31人 支給額合計 7,873,692円	福祉課
83	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	チャイルドシート購入補助	チャイルドシートの購入費の一部を助成します。	チャイルドシート購入費の一部について助成しました。 助成件数 30件	福祉課
84	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	児童手当	高校生年代までの児童を養育している人に手当を支給します。	子育て家庭の生活の安定と次代を担う児童の健全な育成を図りました。 【延支給者数】 3歳未満(1子・2子)　1,299人 3歳以上18歳到達後最初の年度末(1子・2子)　11,112人 3子以降　2,493人	福祉課
85	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	特別医療費助成	18歳までの児童の入院・通院に係る医療費を助成します。	医療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。 該当者数　1,491人	健康対策課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
86	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	保育料の軽減	第2子の保育料を1／3の額として、保護者の負担を軽減します。	第2子の保育料を1／3の額として、保護者の負担を軽減しました。	福祉課
87	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	主食の提供 ※令和7年度開始	年少から年長までのこどもの主食（ご飯）について、町内の保育所で無償提供を行います。	年少から年長までのこどもの主食（ご飯）について、町内の保育所で無償提供を行いました。	福祉課
88	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	副食費の負担軽減	教育・保育の無償化に伴う年少から年長までのこどもの副食費の実費徴収について、町内の保育所等における副食費の徴収を免除します。また、町外の保育所等を利用する場合の副食費を助成します。	町内の保育所等における副食費の徴収免除を実施しました。また、町外の保育所等を利用する場合の副食費は、施設から徴収された保護者へ助成を行い負担の軽減を図りました。 助成人数　16人	福祉課
89	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	実費徴収に係る補足給付	保護者の世帯所得の状況等を勘案して、幼稚園や保育所などにおいて保護者が実費で支払う日用品や文房具等実費負担に対して費用の一部を給付します。	令和7年度は対象者がありませんでしたが、今後も事業は継続して実施します。	福祉課
90	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	就学援助費の支給	義務教育を受けている児童生徒の保護者で、経済的に困窮している方に学用品・給食費などを支給します。	要保護・準要保護家庭児童に対し、学用品費や給食費を扶助し、教育の機会均等を図りました。 就学援助費認定児童生徒数　75人	教育委員会
91	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	給食費の負担軽減	経済的負担の軽減と児童生徒の健全な発達を図るため、学校給食費の一部を補助します。	学校給食費を1食当たり245円（11月以降は270円）の補助を行い、保護者の経済的負担を軽減しました。 また、国の学校給食費無償化の方針を踏まえ、町として令和8年度以降の小中学校の学校給食費無償化の方針を決定しました。	教育委員会
92	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	高等学校等通学費助成	高等学校等に通学する生徒の保護者の経済的負担を支援するため、通学費の一部を助成します。	高等学校等に通学する生徒の保護者の経済的負担を軽減しました。 助成を受けた生徒数　108人	教育委員会
93	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策1　子育てや教育に関する経済的支援	さらなる負担軽減の検討	粉ミルク購入券、紙おむつ購入補助、学校給食費、教材費、制服購入の支援など財源確保を前提として、さらなる負担軽減の検討を行います。	【福祉課】町内保育所に通う児童に対し、主食を無償提供しました。 【教育委員会】学校給食費を1食当245円（11月以降は270円）の補助を行い、保護者の経済的負担を軽減しました。また、国の学校給食費無償化の方針を踏まえ、町として令和8年度以降の小中学校の学校給食費無償化の方針を決定しました。	関係課（主に教育委員会・福祉課・総務課）

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
94	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	ファミリー・サポート・センター事業	育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、アドバイザーが仲介する、地域での相互援助をサポートします。	ファミリーサポート事業の会員が、支援会員12人、依頼会員41人となりました。依頼件数9件に対応し、延べ12人のこどもの支援を行いました。	福祉課
95	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	保育所の開放	保育所に入所していない幼児と保護者を対象に、保育所を開放し、集団生活の体験の場、地域でのつながりや子育て不安の解消が図れる場を提供します。	町内5保育所（ふたば、あさひ、こしき、溝口、パル）で保育所開放日の実施しました。	各保育所
96	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	親子関係形成支援事業	要支援児童、要保護児童及びその保護者、特定妊婦等を対象に、親子間の適切な関係性の構築を目的とし、こどもの発達の状況等に応じた支援を行います。	子育てに同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に相談・共有し、専門機関を交えて情報交換できる場を西部市町村共同で設けることにより、親子間におけるより良い関係性の構築を図りました。 町内利用者　2人	福祉課
97	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	保小中の連携	確かな学力と豊かな人間力の育成を目的に、保育所、小・中学校が連携し、ネットワーク会議の開催や合同研修等を行い、「保小中一貫教育」を進めます。	保小中の職員が一堂に会する場にて研修会を行いました。 中学校を中心に、進学時の接続を滑らかにするために、保小中のこどもや職員が交流する行事、情報交換会を開催しました。 中学校区を中心に、授業研究会へ相互参加し、授業観の共有を図りました。	教育委員会
98	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	家庭教育支援事業	親の育ちを応援する学習機会の提供と、支援ネットワークの体制づくりを行い、学校・家庭・地域が連携した活動を促進し、親子と地域を結ぶ取組を推進します。	親の育ちを応援する学習機会の提供と、支援ネットワークの体制づくりを行い、学校・家庭・地域が連携した活動を促進し、親子と地域を結ぶ取り組みを推進しました。福祉課、健康対策課、保育所、教育支援センター、スクールソーシャルワーカー等が連携し、継続した支援を行いました。発達段階に合わせた家庭教育ハンドブックを改訂し、対象家庭に配布しました。	教育委員会
99	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	青少年育成伯耆町民会議	学校外活動の支援や活動を支える人材の育成に努め、地域ぐるみでこどもたちの健全育成を推進します。	家庭の日川柳の募集を行い、応募総数782点から入賞作品32点を表彰し、町広報等に掲載しました。 また、青少年育成伯耆町民大会での講演を実施しました。（題目「スマホ世代の子どもたち、成長期の脳発達は大丈夫？～脳科学から見た健全なスマホとの付き合い方を考える～」／講師東北大学応用認知神経科学センター榊浩平氏）	教育委員会

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
100	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	民生児童委員・主任児童委員活動の推進	民生委員・児童委員、主任児童委員との連携を図りながら、身近な子育ての相談や情報提供、見守りを行います。	伯耆町教育支援センター「えがお」を視察見学し、不登校のこどもたちの現状について詳しく知ることができました。また、それぞれの地域の子ども達の様子についても意見交換をしました。	福祉課
101	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	体験活動	通学合宿、沖縄文化交流などの事業を通して、地域や社会への関心を高め、ふるさとに誇りや愛着を持ち、社会の一員として町を支える人材になるよう、児童生徒・青少年の育成に努めます。	各種体験活動を実施しました。 ■通学合宿　自立し協調性・社会性を高め、感謝する心や実践する力を身につけるため青雲寮で共同生活を行いました。 日程　9/28(日)～10/1(水)の3泊4日 参加者　町内小学校に通う4～6年生の児童18人 ■沖縄県読谷村の渡慶次自治会子ども会との教育交流 対象　町内の小学校に在籍する5・6年生 ■沖縄県訪問(夏の交流)　渡慶次自治会の子どもたちの家庭にホームステイし、自然体験や美ら海水族館の見学などを通じ交流と健全育成を図りました。 日程　8/1(金)から8/4(月)までの3泊4日 参加者　児童18人、高校生サークル2人 ■沖縄県からの訪問(冬の交流)　桝水高原スキー場でのスキー交流や鬼の館で文化交流を通じて教育交流の推進と子どもたちの健全育成を図りました。なお、保護者には、ホームステイ受入れ以外でも交流会のボランティアとして協力いただきました。 日程　1/30(金)から2/1(日)までの2泊3日 参加者　渡慶次自治会子ども会の児童13人 伯耆町児童18人	教育委員会
102	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策2　地域の子育て支援・家庭教育支援	スポーツ・文化活動への支援	ジュニアクラブの活動支援や町民対象のスポーツ大会の充実など、スポーツを楽しむ環境を整備します。また、公民館を中心とした文化活動の開催を支援し、豊かな人づくりに努めます。	ジュニアクラブ(スポ少)の活動経費、指導者研修会派遣費、全国大会等出場時の旅費等の補助を行いました。 【幼児・小学生参加対象のスポーツ大会】 ・町学童水泳記録会　・町ジュニアバドミントン大会 ・町リレーマラソン大会　・キッズクロスカントリー大会	教育委員会
103	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策3　仕事と家庭の両立支援の推進	ワーク・ライフ・バランスの推進	仕事をしながら、こどもと向きあう時間を確保するためには、企業における制度の充実や職場における理解と協力が重要です。 そのため、企業及び町民に対して仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の啓発と、実現のための制度の周知等を行います。	ワーク・ライフ・バランスの推進について、町ホームページで啓発しているほか、令和8年度から12年度までの第4次伯耆町男女共同参画推進計画を策定し、年度末には町ホームページで公表しました。	総務課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
104	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	ひとり親家庭入学支度金	小・中学校に入学する児童を養育している保護者に入学支度金を支給します。	ひとり親家庭の経済的負担を軽減しました。 支給者数　小学校入学　0人、中学校入学　9人	福祉課
105	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	児童扶養手当	父母の離婚等により、父又は母と生計を別にしている児童の養育者に手当を支給します。	ひとり親家庭の経済的負担を軽減しました。 受給者数（令和8年3月末時点）　全部支給者　43人 一部支給者　33人 延支給者数　1，464人	福祉課
106	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	ひとり親家庭医療費助成	ひとり親家庭のこども（20歳まで）とその保護者が通院や入院した場合に、医療費の一部を助成します。（特別医療費助成、町医療費助成）	医療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。 特別医療　該当者数　37人 町医療　申請数　12件（実人数7人）	健康対策課
107	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	母子父子寡婦福祉貸付金事業	ひとり親家庭や寡婦の経済的自立と児童の福祉増進を図るため、無利子又は低利で長期の資金を貸し付けます。	貸付相談が3件あり、2件貸付に繋がりました。	福祉課
108	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	母子・父子自立支援員の配置	ひとり親家庭等の相談に応じ、自立に必要なアドバイスをするため、母子・父子自立支援員を配置します。	母子・父子自立支援員3人配置しました。	福祉課
109	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	母子・父子自立支援プログラム策定事業	ひとり親家庭等の自立を促進するため、ひとり親家庭等の状況・ニーズに応じてプログラムを策定し、これに基づいた各種支援事業等を活用することにより、きめ細かで継続的な自立又は就業に向けた支援を行います。	支援相談はありませんでした。	福祉課
110	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	高等職業訓練促進給付金	ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、ひとり親家庭の父または母に対して、就業に結びつきやすい資格の取得を目的とする養成機関において修業するにあたり、生活費の負担の軽減を図るとともに当該資格の取得に給付金を支給します。	令和7年度は対象者がありませんでした。	福祉課
111	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	面会交流支援補助金	面会交流の実施について父母間で書面による取り決めがあり、公益社団法人等による面会交流援助を利用する費用を助成します。	令和7年度は対象者がありませんでした。	福祉課
112	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	養育費に係る公正証書等作成助成金	公証人手数料及び用紙代など公証人役場に支払った費用及び家庭裁判所の調停申し立てまたは裁判に要する収入印紙代等の経費を助成します。	ひとり親家庭の経済的負担を軽減しました。 助成件数　2件	福祉課

伯耆町こども計画　実施状況

■取り組む主な施策・事業

※再掲の事業は内容が重複するため掲載していません。

番号	基本目標	施策	施策・事業	概要	令和7年度の取り組みの具体的な内容	担当課
113	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	助産施設への入所支援	保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対して、児童福祉法に基づき指定を受けた助産施設での分娩の費用の一部を支援します。	対象者はいませんでした。	福祉課
114	基本目標3　子育てに喜びを感じることのできるまちづくり	施策4　ひとり親家庭への支援	母子生活支援施設への入所	配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所・保護し、自立の促進のための生活を支援及び相談、その他の援助を行います。	各世帯の状況に応じて、相談・援助を行いました。 入所相談2件、入所世帯数4世帯	福祉課
115	基本目標4　地域全体でこども・若者・子育てを支えるまちづくり	施策1　ヤングケアラーやひきこもりに関する支援	ひきこもりサポート事業	ひきこもり状態にある方及びその家族を対象とした居場所づくりや相談対応などのひきこもりサポート活動を行う団体を支援します。	対象者やその家族、支援団体の状況に応じて、支援を行いました。	福祉課
116	基本目標4　地域全体でこども・若者・子育てを支えるまちづくり	施策2　こどもの貧困対策	生活困窮者自立支援制度	生活保護に至る前の自立支援を図るために、生活困窮者に対して、自立相談支援事業を実施します。	自立相談支援事業を実施しました。 延支援件数　266件	福祉課
117	基本目標4　地域全体でこども・若者・子育てを支えるまちづくり	施策2　こどもの貧困対策	生活保護	健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するために、生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行います。	令和7年度は対象者がありませんでした。	福祉課
118	基本目標4　地域全体でこども・若者・子育てを支えるまちづくり	施策3　児童虐待防止対策の推進	要保護児童対策地域協議会の充実・強化	児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応を図るため、要保護児童対策地域協議会における情報管理の徹底や児童相談所をはじめとする関係機関の連携を強化し、要保護児童、要支援児童への適切な支援を図ります。	令和4年度に設置した子ども家庭総合支援拠点の機能充実により、要対協ケースをフォローすることができるようになりました。 代表者会議　1回　実務者会議　22回 個別ケース会議　51回	福祉課
119	基本目標4　地域全体でこども・若者・子育てを支えるまちづくり	施策3　児童虐待防止対策の推進	広報・啓発活動の推進	児童虐待の通告先の周知や児童虐待に関する情報の提供など、地域住民などの児童虐待に関する意識の向上を図るための広報・啓発活動を推進します。	町広報紙への掲載や関係者へチラシの配布、町内保育所で虐待予防研修を開催しました。	福祉課
120	基本目標4　地域全体でこども・若者・子育てを支えるまちづくり	施策3　児童虐待防止対策の推進	児童虐待の発生予防・早期発見・早期対応の推進	母子保健事業や地域子育て支援事業、相談体制の充実等により、児童虐待の発生予防・早期発見・早期対応に努めます。	子ども家庭総合支援拠点を設置し、虐待の発生予防、早期支援に取り組みました。	福祉課